

学校評価のねらい

学校教育の目標や方法に対する客観的な現状評価を得ることで、事後の改善策を、根拠を明確にしながら実行することができる。また、教職員個々の学校課題に対する重要度のばらつきを抑え、方向性を統一する効果も期待できる。さらに、これらを広報することにより、説明責任と社会に開かれた教育課程の推進を図る。

	評価の検討と実施	学校運営協議会	公表の時期と方法
中間評価	4 教育指導計画書の作成 学校評価の実施に向けた企画		教育方針の発信 前年度評価結果をHPに再掲
	5 評価項目の検討		評価年間計画をHPに公表
	6	第1回開催 学校教育方針の説明	
	7 児童生徒アンケート 保護者アンケート 教職員アンケート		
	8 自己評価の実施		
	9 評価結果の分析 今後の方針の検討	第2回開催 学校関係者評価の実施	
	10		学校だよりとHPで、結果・改善策を公表
	11		
	12 児童生徒アンケート 保護者アンケート 教職員アンケート		
年間評価	1 自己評価の実施 評価結果の分析 改善策の検討	第3回開催 学校関係者評価の実施	
	2		学校だよりとHPで、結果・改善策を公表
	3 次年度の方針の共通理解		